

東広島市 夏満載情報



黒瀬ふれあい夏祭り2007

イベント(6月~8月)

時期	名称	問合せ先	
平成20年6月1日(日)	2008ひがしひろしま音楽祭 Part 1	(社)東広島市観光協会	082-420-0330
平成20年6月1日(日)	平成20年度総会記念講演会	東広島郷土史研究会(栗本)	082-422-2293
平成20年6月7日(土)	第22回志和堀ホタルまつり	志和堀小学校	082-433-2144
平成20年7月6日(日)	2008ひがしひろしま音楽祭 Part 2	(社)東広島市観光協会	082-420-0330
平成20年7月11日(金)・12日(土)	御建神社祇園まつり	御建神社	082-423-3253
平成20年7月12日(土)・13日(日)	祇園祭(安芸津町)	祇園祭り保存会	0846-45-0054
平成20年7月22日(火)	登立公園川祭り(福富町)	石本	082-435-3070
平成20年7月23日(水)	二十三夜祭(安芸津町)	南酒店	0846-45-0104
平成20年7月26日(土)	黒瀬ふれあい夏祭り	黒瀬商工会	0823-82-3075
平成20年7月27日(日)	第19回リバーサイドフェスティバル(河内町)	リバーサイドフェスティバル実行委員会	082-437-0180
平成20年7月29日(火)	住吉祭・奉賛花火大会(安芸津町)	住吉祭奉賛会(荒谷)	0846-45-1005
平成20年8月2日(土)	第12回どまんなか豊栄ヘソまつり	どまんなか豊栄ヘソまつり運営委員会	082-432-2110
平成20年8月下旬	白市フェスティバル	白市の文化を考える会	082-434-0419
毎月第3日曜日	並滝こもれびの会	(社)東広島市観光協会	082-420-0310
毎月4日	西条四日市	まちづくりくらし織り人	082-422-4413
毎月10日	酒蔵の街 てくてくガイド	観光協会西条駅前案内所	082-421-2511
毎週土日祝	ようこそ醸華町西条	観光協会西条駅前案内所	082-421-2511

旬なもの

時期	名称	問合せ先	
6月初旬~6月下旬	びわ(露地もの)	安芸津支所産業課	0846-45-1623
6月初旬~6月下旬	ホタル	志和堀小学校	082-433-2144
8月中旬~9月いっぱい	宇山ぶどう	河内支所産業課	082-437-2901

まつり紹介

黒瀬ふれあい夏祭り実行委員長
佐古 克敬さん

黒瀬ふれあい夏祭り2008開催!!
黒瀬ふれあい夏祭り実行委員会では、今年で7回目となる「黒瀬ふれあい夏祭り2008」を来る7月26日(土)に開催致します。メインステージのゲストライブでは、石原裕次郎のものまねでお馴染みの「ゆうたろう」がステージを盛り上げます。他にも子供向けイベントや抽選会、レストスペースでは夜店、バザー、展示コーナー、特産品販売もあり、エンディングには大花火大会! 楽しいイベントがめじろ押しです。ぜひご家族そろってご来場ください。

◆日 時
7月26日(土)午後16時~21時まで
(小雨決行順延なし)◆場 所
黒瀬文化センター周辺(黒瀬町菅田10)◆お問い合わせ先
黒瀬ふれあい夏祭り実行委員会

黒瀬商工会内(TEL0823-82-3075)

特産品紹介

びわ

安芸津町は、中国地方唯一のびわの産地です。露地びわは、おもに大芝地区、小松原地区で栽培され、大芝島のハウス団地では、品質のよいハウスびわが生産されています。初夏の季節感ある果実として喜ばれています。



■お問い合わせ先
安芸津支所産業課
TEL(0846) 45-1623

東広島観光NEWS

東広島市観光協会会報
社団法人東広島市観光協会
〒739-0025 東広島市西条中央7-23-35
TEL(082)420-0310 FAX(082)420-0329
URL <http://hh-kanko.ne.jp/>
E-mail office@hh-kanko.ne.jp

vol.12 2008 夏



サイジョウコウホネ 写真 船越 雄治さん

トピックス

●河内の夏の風物詩「リバーサイドフェスティバル」

毎年7月の最終日曜日に実施している「リバーサイドフェスティバル」は今年で第19回となる。東広島市河内町の恵まれた自然資源を内外に広くPRすることを目的として実施しており、鮎をはじめとした町内の特産品の宣伝販売を行うことで地元産業の振興、活性化を図るとともに、椋梨川(むくなしがわ)河川敷で鮎のつかみどり等を行ない、豊かな水資源に親しんでもらっている。



毎年頭を悩ませるのが天候であり、雨天により川の水位が上昇した場合は中止とするが、その判断が難しい。一昨年は中止を発表する間際になって天候が回復し、川の水位が下がったので、急遽実施したというドタバタ劇もあったが、今年は晴天に恵まれて欲しいと願う。

●2008ひがしひろしま音楽祭Part1 開催

昨年に引き続き2回目のひがしひろしま音楽祭が、6/1(日)に開催されました。今回は、東広島市中央公民館のほか、西条中央公園ではバザー出店、野外ステージを設けました。両会場では、幼児から大人まで27団体(総勢650名)が吹奏楽、合唱、マンドリン、留学生による歌や踊りなど色々なジャンルの演奏を披露しました。来月7/6(日)には、Part2として広島大学サタケメモリアルホールでオランダのインターナショナル・トロンボーン・アンサンブルによる招待演奏のほか、市内の小、中学生等6団体が吹奏楽・合唱などを披露いたします。多くの方のご来場をお待ちしております。

●ホームページ「東広島観光ガイド」リニューアル

4/9(水)に東広島市観光協会のホームページを4年ぶりにリニューアルオープンしました。合併町のエリアも含めた情報提供や目的別(観る・遊ぶ・食べる・泊まるなど)の検索や、観光パンフレットがダウンロードできるようになりました。また、会員情報ページにて観光協会の会員紹介をしています。お客様からも分かりやすいホームページを目指し、スピーディな情報提供ができるよう努力しています。



●市内探訪ツアー「早春の黒瀬を訪ねて」を実施

3/29(土)、「早春の黒瀬を訪ねて」というテーマで市内探訪ツアーを実施しました。当日は天候にも恵まれ、参加者の皆さんも大変満足しておられました。終了後のアンケートの中には「訪問先が多くて」「もう少しゆっくり見て回りたかった」との意見もあり、1日では回りきれない観光資源が黒瀬にあることを、再認識しました。



●三永水源地を一般開放

例年通り、3/22(土)～5/18(日)の間、三永水源地の一般開放を行いました。今年は花つきもよく、野田フジの長いものでは1m30cm以上も房が伸びました。テレビ番組やラジオ番組などで紹介されたこともあり、解放期間中には1万7千人の観光客で賑わいました。



●並滝こもれびの会桜花の下、春の交流会

4/20(日)、未だ桜の花が残る並滝寺湖畔の森で、各自弁当を持ち寄って、顧問の善入先生から、古今和歌集、西行法師の山家集などに載る桜の名歌紹介、ことわざ、しきたりなど桜にまつわるもうろろの話を聞き楽しみました。35人の参加者には週刊「日本の祭時記」(小学館ウイークリー創刊号)を贈呈し、喜ばれました。



●市民のための「音楽のたのしみ」連続講座開催

「音楽のあふれる街！東広島」を標榜する当協会の音楽事業第二弾として、H20年度は「西洋音楽のあゆみ」前編(音楽の起源からベートーヴェンまで)を企画、5月から来年3月まで、隔月で計6回実施いたします。

「音楽を歴史的に聴く楽しみ、音楽の聴き方ガイド、より深く、より豊かに音楽を楽しむ」をモットーに広大名誉教授原田宏司先生のご指導の下行います。第1回目を5/17(土)に開催しました。有料の講座にもかかわらず、63名が参加し、先生の話と音楽に熱心に耳を傾けていました。

尚、来年は「西洋音楽のあゆみ」後編を、また三年度以降、先生のご支援を得て、充実の市民クラシック音楽講座として育てて行きたいです。



●虚空蔵山登山

5/18(日)、並滝寺湖畔(標高400m)のそばに立つ標高666.1m、別名岩室山とも呼ばれる原始信仰の山、虚空蔵山に東広島市自然研究会と当会合同で登山。

山頂の岩座からの展望を楽しみながら同自然研究会会長の沖村先生(広大名誉教授:地質学・古生物学専攻)から聞いた日本の成立、賀茂台地、西条盆地の生成の話はとても興味深かったです。また、大繁講師より初夏に咲く山野草、近藤講師より岩室山のいわれ、頂上から見える近くの巨大な円墳の紹介がありました。



●アザレアフェアリイ活動報告

イベント満載のシーズンとなり、アザレアフェアリイも各地で活躍しています。



3/10(日)てくてくガイドに参加し、酒蔵研修を行いました。酒蔵見学、酒造りの工程を学び、東広島の観光PRに役立てられる経験となったようです。



3/15(土)東広島駅ダイヤ改正およびパーク&ライド専用駐車場開業の記念式典、3/21(金)第56回西条清酒品評会褒章授与式、3/26(水)(仮称)

アーバン東広島ホテル起式の式典アシスタンントとして活躍しました。5/3(土)フラワーフェスティバルでは花車に搭乗し、パレードに花を添えました。また、5/11(日)第8回福富しゃくなげ祭りでは、イベントアシスタンントとして来場者の皆さんをお迎えしました。6/1(日)の2008ひがしひろしま音楽祭Part1では、司会者と共に音楽祭を進行しました。今後のアザレアフェアリイの活躍にご期待下さい。

●市民のための「音楽のたのしみ」連続講座開催

「音楽のあふれる街！東広島」を標榜する当協会の音楽事業第二弾として、H20年度は「西洋音楽のあゆみ」前編(音楽の起源からベートーヴェンまで)を企画、5月から来年3月まで、隔月で計6回実施いたします。

「音楽を歴史的に聴く楽しみ、音楽の聴き方ガイド、より深く、より豊かに音楽を楽しむ」をモットーに広大名誉教授原田宏司先生のご指導の下行います。第1回目を5/17(土)に開催しました。有料の講座にもかかわらず、63名が参加し、先生の話と音楽に熱心に耳を傾けていました。

尚、来年は「西洋音楽のあゆみ」後編を、また三年度以降、先生のご支援を得て、充実の市民クラシック音楽講座として育てて行きたいです。



●虚空蔵山登山

5/18(日)、並滝寺湖畔(標高400m)のそばに立つ標高666.1m、別名岩室山とも呼ばれる原始信仰の山、虚空蔵山に東広島市自然研究会と当会合同で登山。

山頂の岩座からの展望を楽しみながら同自然研究会会長の沖村先生(広大名誉教授:地質学・古生物学専攻)から聞いた日本の成立、賀茂台地、西条盆地の生成の話はとても興味深かったです。また、大繁講師より初夏に咲く山野草、近藤講師より岩室山のいわれ、頂上から見える近くの巨大な円墳の紹介がありました。



●サイジョウコウホネとため池

東広島市を中心とする賀茂台地とその北の世羅台地は、広島県で最もため池が多い地域です。東広島市のため池の多くは、江戸時代の水田開発の際に築造されたようです。江戸時代の絵図が市内各地で発見されていますが、それらの絵図にはたくさんため池が描かれています。

ため池には様々な水草が生育しています。水草の中でも特に興味深く、また貴重な水草であるコウホネの仲間(コウホネ属植物)を以下に紹介したいと思います。

コウホネ属植物は美しい黄色の花を咲かせるので、よく目立つ水草の一つです。東広島市には4種類のコウホネ属植物が生育しています。このうちのコウホネは東広島市全域で見ることができます。豊栄町のため池には、オグラコウホネが生育しています。オグラコウホネはコウホネよりも小さく、また水上に葉を抜き出さないのが特徴です。コウホネとオグラコウホネのめしへは、どちらも黄色です。



西条町、八本松町、黒瀬町には、コウホネのほかに、従来の植物図鑑に掲載されていない、大変珍しい2種類のコウホネ属植物が生育しています。筆者はこれら2種類の特徴を調べ、それぞれにサイジョウコウホネとベニオグラコウホネの名前をつけて発表しました。「サイジョウコウホネ」は「西条盆地に生育するコウホネ」の意味を込めて名づけました。

サイジョウコウホネはコウホネと似ていますが、めしへの先が赤いので区別できます。またベニオグラコウホネはオグラコウホネと似ていますが、サイジョウコウホネと同じくめしへの先は赤です。筆者とアメリカの研究者が西条盆地のコウホネ属植物の詳しい研究を行った結果、サイジョウコウホネがコウホネ



サイジョウコウホネ
ベニオグラコウホネ
とベニオグラコウホネの雑種であることを確認できました。

東広島市では、ため池の埋め立て、改修、水質悪化などにより、コウホネ属植物をはじめとする水草が減少したり姿を消したりしています。また水をためないで放置され、水草が姿を消した池もあります。

サイジョウコウホネとベニオグラコウホネがたくさんのため池に群生しているのは、全国で西条盆地と黒瀬盆地だけです。これらの貴重な水草とその生育地の価値を、市民の方々にぜひ知りたいと思います。サイジョウコウホネとベニオグラコウホネを東広島市から絶滅させないように、たくさんの人々がこの美しい水草を大切に思い、保全について考えてくださいと願っています。



■プロフィール
広島大学理学部生物学科植物学専攻卒業後、同大学院に学び、昭和59年同大学理学部研究生修了。同年、理学博士号取得。平成2年より、東和科学株式会社生物研究室室長を務められ、平成17年富士常葉大学環境防災学部教授に就任。現在に至る。主な著書に「水田の生物をよみがえらせる」(岩波書店、2003)などがある。